

災害復旧工事における工事成績評定の運用について（試行）

1 評価の方法

令和4年発生 of 災害復旧工事であれば、以下の2項目を評価する。

4. 工事特性

I. 施工条件等への対応

■ 都市部等の作業環境、社会条件等への対応

□ 8. 事故や災害発生直後の緊急的な対応が必要な工事

■ 厳しい自然・地盤条件への対応

□ 13. 急峻な地形及び土石流危険渓流内での工事

2 対象工事

令和4年発生 of 災害復旧工事（工事成績評定対象工事に限る）を対象とする。
（受注契約済み工事も含む）

3 適用日

令和5年1月4日以降に完成検査を行う工事から適用する。

考査項目別運用表

(第二次評定者)

考査項目	細別	評 点	工事特性のキーワード詳細
4 工事特性	I. 施工条件等への対応	0 点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事特性は、最大20点の加点評価とする。 ・ 第一次評定者が評価する「5. 創意工夫」との二重評価は行わない。 ・ 評価にあたっては、第一次評価者等の意見も参考に評価する。
		対応事項	
	<p>■ 都市部等の作業環境、社会条件等への対応 (1つ以上レ点が付けば6点加点)</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 4. 地盤の変形、近接構造物、地中埋設物への影響に配慮する工事 <input type="checkbox"/> 5. 周辺環境条件により、作業条件、工程等に大きな影響を受ける工事 <input type="checkbox"/> 6. 周辺住民等に対する騒音・振動を特に配慮する工事 <input type="checkbox"/> 7. 現道上での交通規制に大きく影響する工事 <input checked="" type="checkbox"/> 8. 事故や災害発生直後の緊急的な対応が必要な工事 <input type="checkbox"/> 9. 施工箇所が広範囲にわたる工事 <input type="checkbox"/> 10. その他： (理由) 		<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> (8. について) <input type="checkbox"/> 事故や災害発生後の緊急的な対応が必要な工事で、24時間対応の施工等により早期の完成が求められる工事
<p>■ 厳しい自然・地盤条件への対応 (1つ以上レ点が付けば4点加点)</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 11. 特殊な地盤条件への対応が必要な工事 <input type="checkbox"/> 12. 雨・雪・風・気温・波浪等の自然条件の影響が大きな工事 <input checked="" type="checkbox"/> 13. 急峻な地形及び土石流危険渓流内での工事 <input type="checkbox"/> 14. 動植物等の自然環境の保全に特に配慮しなければならない工事 <input type="checkbox"/> 15. その他： (理由) 		<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> (13. について) <input type="checkbox"/> 急峻な地形のため、作業構台や作業床の設置が制限される工事。もしくは、命綱を使用する必要があった工事（法面工は除く）。 <input type="checkbox"/> 斜面上又は急峻な地形直下での工事のため、工事に伴う地滑り防止対策等の安全対策を必要とした工事。 <input type="checkbox"/> 土石流危険渓流に指定された区域内における工事 	